



赤い羽根共同募金 × piapro

ボランティア情報誌
おいらせ町ボランティアセンターだより

第 23 号平成28年9月29日発行
編集・発行 おいらせ町ボランティアセンター
おいらせ町下前田 158-1 TEL0178-52-7066



支えあうココロ、未来へ。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いいたします。 www.akaihane.or.jp



おかげさまで70周年

10月1日から 全国一斉にスタート!!

おいらせ町での強調活動期間 10/1~10/31

町に愛を。胸に羽根を。



<平成 28 年度一般募金目標額>

おいらせ町の目標額		3,590,000 円
内訳	①広域目標額	1,590,000 円
	②地域目標額	2,000,000 円

- ①全県的な民間福祉活動に必要な資金
- ②おいらせ町の福祉活動に必要とする資金

<平成 27 年度募金実績額>

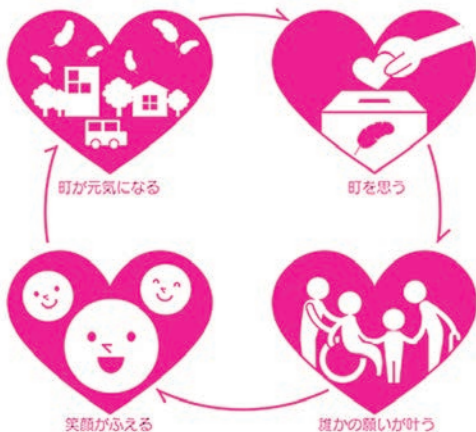
募金実績総額		3,901,576 円	
内訳	戸別募金	2,696,323 円	5,782 世帯
	大口募金(法人・商店等)	536,194 円	89 件
	職域募金	133,440 円	11 件
	学校募金(保育園等含む)	141,701 円	23 件
	街頭募金	39,071 円	2 日
	その他募金	354,847 円	26 件

おいらせ町の戸別募金は
1世帯500円を目安にしています。

戸別募金は、おいらせ町の目標額達成をめざすため、1世帯500円を目安としています。ご協力をよろしくお願いいたします。

町内会長(福祉協力員)さんを通じ、各班長さんが募金活動の奉仕者として皆様のお宅を訪問します。

今年もご協力をお願いします。



～困ったときは、お互いさま～

じぶんの町を良くするしくみ…

10月1日から全国一斉に、赤い羽根 共同募金運動がスタートします。

共同募金は、地域で進められる様々な社会福祉活動の積極的な支援となることが期待され、地域福祉の充実のために欠かせないものとなっています。

今年も、町の地域福祉事業支援のために目標額達成を目指し、関係機関及び奉仕者の協力のもと、戸別募金・大口募金・職域募金・学校募金・街頭募金等の運動を展開します。



イオンモール下田
店内募金

共同募金は、じぶんの町を
良くするために使われています。

地域で集めた募金は、集めた地域で使われます。募金による助成には、市町村での活動を応援する地域助成と、市町村を越えた広域での活動や先駆的な活動を応援する広域助成があります。

全国的な統計では、地域助成と広域助成の一部を合わせて集まった募金の7割が募金をいただいた地域で使われています。残りの3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えなどに使われています。



高齢者向けサロン



地域サロン



高齢者への配食サービス



福祉施設に移動車両



高齢者向け料理教室



子ども達と高齢者の交流

社会福祉協議会が実施する福祉事業へ
赤い羽根共同募金助成金 2,000,000円
平成28年度地域助成額の使い道は…



老人福祉活動へ 900,000円

- ・高齢者見守り活動(年末お節配食)
- ・老人クラブ,家族介護者団体へ



高齢者におせら料理

福祉育成活動へ 810,000円

- ・社協だより,ボランティア情報誌発行
- ・児童,生徒夏ぼらんていあ体験学習へ



福祉情報を伝える



福祉教育・市民学習

- ・子ども会育成連合会,保育会へ
- ・赤十字奉仕団,連合婦人会へ
- ・更生保護女性会,こでまりの会へ

障がい者福祉活動へ 245,000円

- ・身体障害者福祉会への活動費助成
- ・障がい者いきいきサロン活動へ



身障サロンの様子



障がい者サロン

母子福祉活動へ 45,000円

- ・母子寡婦福祉会への活動費助成



おかげさまで70周年!!

あらためて考える共同募金の意味と歴史…

赤い羽根共同募金は、第2次世界大戦後の1947(昭和22年)に、市民が主体の取組としてスタートしました。当初は、戦後の復興の一助として、戦争で打撃を受けた福祉施設を中心に資金支援する活動により、その機能を果たしてきました。

70年以上たった今も、社会が大きく変化した中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援するしくみとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、市民が主体となって運動を進めています。

共同募金70周年記念動画を中央共同募金会ホームページで観ることが出来ます！是非、ご覧下さい。



共同募金に目標額がある理由…

助成額を決めてから寄附を募るしくみです。

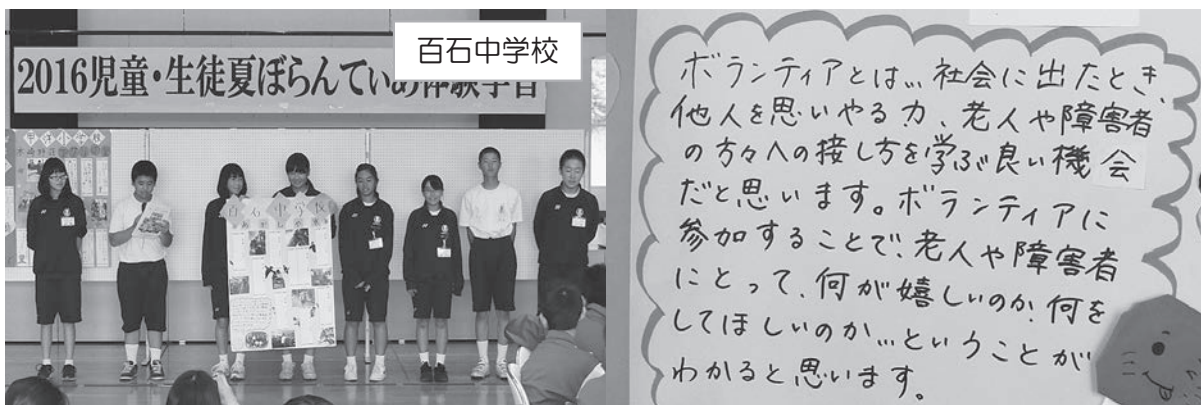
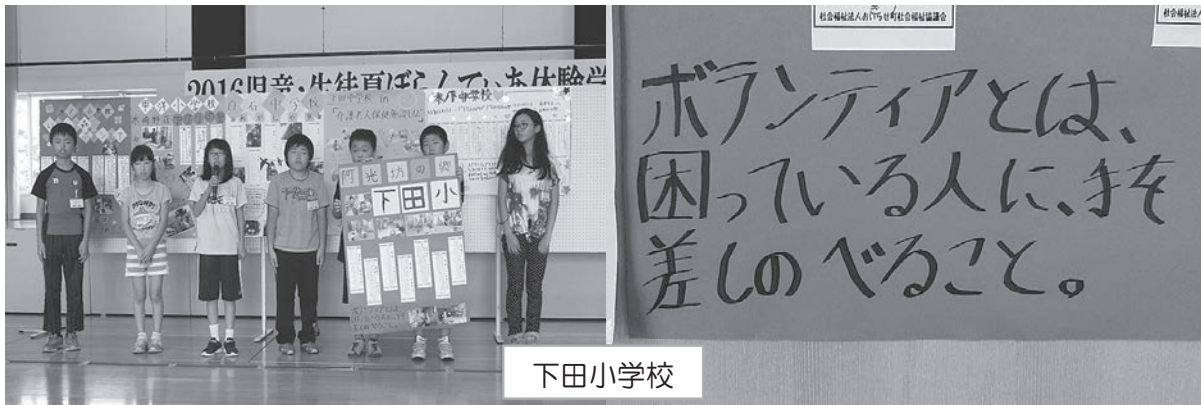
共同募金は、地域ごとの使いみちの額を事前に定めて、寄附を募るしくみです。これを計画募金と呼び助成計画を明確にすることで、住民の理解と協力を得やすくしています。

青森県共同募金会では、募金が始まる前に助成を希望する県内社会福祉協議会など民間社会福祉団体や施設から申請を受け、その内容について必要性を考慮し、寄附者が納得するような助成計画をたて、その計画額を目標額として設定しています。

今年の目標額は、県全体で218,282千円、おいらせ町では359万円となっています。



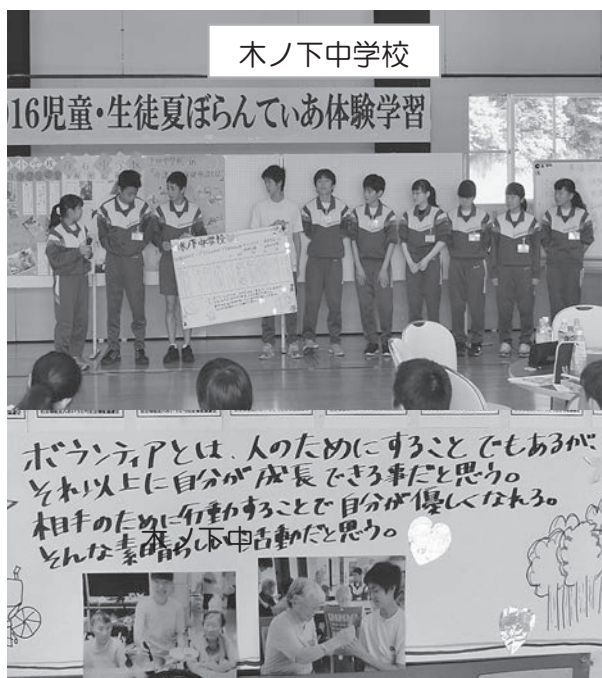
中学生による街頭募金活動(イオンモール下田にて)



体験施設
 特養・デイ 木崎野、あぐり
 特養 阿光坊の郷
 デイ・グループ いこいの森
 老健しもだ
 社協 デイサービス
 社協 デイサービス
 あかしゃ寮
 特養・デイなど 百石荘
 修会 大くる館

目的：夏休み期間を利用して、児童生徒が町内の各種福祉施設でボランティア体験をしながら、福祉施設やボランティア活動について学習するものです。

主催：おいらせ町社会福祉協議会
 後援：おいらせ町/おいらせ町教育委員会
 参加対象：おいらせ町内の小中学校児童・生徒



2016 児童・生徒夏ぼらんていあ体験学習

(赤い羽根共同募金助成事業)

児童生徒が感じた ボランティアとは??



下田中学校

ボランティアとは?
手助けをし、
みんなを笑顔にするもの



百石小学校

ボランティアとは、みんなが
楽しく元気にすごすために
まず行ってみたい体験!
自分たちが楽しむだけであ
なく、他の人たちも楽しい
と思えるようにすること



木内々小学校

ボランティアとは
自分から進んで体が不自由な人の
手伝いをする事。



木ノ下小学校



体験証明書の交付

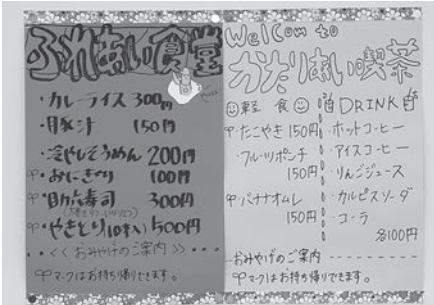
福津教育長から講評

体験日	学校名	人数
7月27日	甲洋小	8
	下田小	9
7月29日	木ノ下小	7
8月1日	下田中	3
8月2日	木内々小	15
8月3日	百石小	11
	百石中	9
	木ノ下中	11
8月4日	事後研究会 会場：みな	



◎ふれあい食堂コーナー
こでまりの会・連合婦人会

◎かたりあい喫茶コーナー
母子寡婦福祉会・
赤十字奉仕団



目的：このまつりは、日頃からボランティア活動をしている方々が一同に
介し、活動の紹介をしながら交流をはかるとともに、これからボラン
ティア活動をしてみたいと思う人へのきっかけづくりのために開催
するものです。

期日：平成二十八年八月二十一日（日） 午前九時から午後三時まで

場所：いきいき館・のびのび館

主催：おいらせ町ボランティアセンター（おいらせ町社会福祉協議会）

協力団体：こでまりの会・家族介護者の会・身体障害者福祉会・更生保護
ラブ連合会・就労継続支援B型事業所ベアハウス

第十一回ボランティアまつり

（健康まつり・図書館まつり・全国将棋祭り併催）



◎ほがらか教室展

◎ボランティア団体紹介コーナー

こでまりの会・老人クラブ連合会・更生保護女性会・母子寡婦福祉会・身障福祉会・家族介護者の会・赤十字奉仕団



交流・仲間づくりのために・・・

◎フリーマーケットコーナー 2組が出店

◎福祉施設コーナー ベアハウス



◎ゲートボール大会 一川目チームが優勝!



◎あそびの広場 大ビンゴ大会・くじ引き・綿あめ・カキ氷

◎やきとりコーナー 身障福祉会



おいらせ町災害ボランティア連絡会設立

役員名簿（敬称略）

会 長 柏崎 利信
 副会長 種市 恭子
 副会長 立花 悟
 理 事 工藤 一雄
 理 事 佐々木 勝
 理 事 福原 仁一
 理 事 山崎 斉
 理 事 吉田 長一
 監 事 菅原 善七
 監 事 竹ヶ原 勉

任期2年

- 目的・災害時におけるボランティア活動を円滑に推進するために平常時から顔の見える関係づくりとネットワーク化の推進を図りながら、支援協力することを目的とする。
- 事業・災害時に係る研修会や講習会などの開催。
- ・災害ボランティア及び各関係団体との連絡調整。
 - ・災害ボランティア活動の啓発活動。
 - ・災害ボランティアセンター設置時の運営支援協力。
 - ・被災地における支援活動。

～ おいらせ町災害ボランティア連絡会設立総会 ～

日時：平成28年8月9日（火）10：00 場所：みなくる館 ホール

内容：1、開会挨拶

おいらせ町災害ボランティア連絡会設立発起人代表

木内々自主防災会長 柏崎 利信

2、来賓祝辞

おいらせ町長 三村 正太郎 様



3、総会議案審議

- 議案第1号・・・会則の制定について
- 議案第2号・・・役員を選任について
- 議案第3号・・・平成28年度事業計画について
- 議案第4号・・・平成28年度収支予算について



4、講演 演題「おいらせ町の防災・災害時に向けた取り組みについて」

講師 おいらせ町まちづくり
防災課 石塚氏・若松氏



5、アルファ米・豚汁試食会



加盟団体：自主防災会組織（15）福祉団体ほか（8）

深沢・洋光台・古間木山連合・上新町・緑ヶ丘・苗振谷地・木ノ下・一川目・木内々・間木・下前田・洗平・阿光坊・藤ヶ森・本町六丁目・民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・赤十字奉仕団・連合婦人会・こでまりの会・母子寡婦福祉会・身体障害者福祉会・NPO 法人青森県防災士会八戸支部